



極東だより

VOL.363

発行／極東産機株式会社 ☎679-4195 たつの市龍野町日飼190 ☎(0791)62-1771
編集／極東産機(株) 総務部 ホームページアドレス <http://www.kyokuto-sanki.co.jp>



4月8日・9日 極東産機研修センターにて開催

第4回太陽光発電。 オール電化祭

お年寄りにも安心で
クリーンなエネルギーを
お届けします!!

第二の人生設計のための予算の行方は?

代表取締役社長 頃 安 雅 樹

本年三月末に発表された(株)電通のアンケート調査結果によると、2007年以降に大量に生まれると言われている「団塊世代の定年退職者」が「第二の人生」をスタートさせるに伴って発生する「消費の押し上げ効果」は7兆8000億円(広い意味での消費経済波及効果は1兆3000億円)で、うち住宅・不動産関連は4兆1000億円と半分以上を占めるとのことである。そのうち当業界に關連の深い「住み替え・リフォーム」は1兆3000億円に達し、旅行(1兆1000億円)、金融商品及び高額商品(自動車、宝石等)(1兆1000億円)とほぼ同水準に位置している。

この数字を多いと見るか少ないと見るかは別にして、定年退職後の第二の人生設計のための予算の6分の1がリフォーム関連に投じられるとの見通しを、業界にとつての大きなビジネスチャンス到来と捉えて、消費者のニーズに合致した商品提案により、他の目的に振り向けられるべき予算をも積極的に取り込んでいくことが重要である。

それではいかにして消費者のニーズを掘り起こしていくか?

最近のNHKニュースを見てみると、とくに市場が飽和しているように見える「手芸材料」「消しゴム」といった業界でも面白いニーズ掘り起こしの試みがなされており、我々にさまざまなヒントを与えてくれている。

前者においては、「裁縫の苦手な」「ミシンを踏んだこともない」お母さんでも、新入学の子供のための「上履き入れ」「お弁当袋」が簡単に縫える「アイロンプリント型紙と布のセット」が：後者においては、カット自由自在の一万円の巨大消しゴム、消しやす角がたくさん付いた多面体(ルービックキューブが一部欠けたような形)の消しゴムが、それぞれ人気商品になっているとこのことである。

一方、今後の新たなニーズは、高齢化社会の到来と切り離しては考えられない。環境対応なんか当たり前、安全・安心を大前提に、趣味・くつろぎ、遊び心・ギフト、転倒防止・介護、そしてゆとりと人間らしさ：さまざまなキーワードをとらえながらの商品企画が必要であろう。

・インテリア事業部門

新しいもの、またひとつ!!
専用NEWスリッターSC搭載自動壁紙糊付機
「フレックス」新登場

またまた、糊付機に新しい仲間が増えました。KYOKUTOでは、切れ味、仕上りサプライズな新発想のスリッター発売以来、プライム・HB・GXのSC仕様糊付機が大変な人気ですが、この度、専用のNEWスリッターSCを搭載する自動糊付機「フレックス」を発売致します。

- ③ 評判のゆめ22mm原反芯棒を採用
 - ④ テンキーバックライトに高輝度LEDを採用
 - ⑤ セット簡単プランジヤ式カッター用サイド板
 - ⑥ 拡張性オプションの充実
- 「フレックス」は、SC仕様の自動糊付機として開発されているため、作業性・運搬性などあらゆる面において

- ① チルト式・スリーポジションヨニング機構付操作パネルカウンター
- ② ウエイロック機構方式ワンタッチ開閉ロング脚



発売日	2006年5月10日
商品品番	11-1350
カタログ価格	437,000円

・豊事業部門

元気いっぱい!の豊店様
事例発表「ビデオプレゼント」実施中!

無料

豊店様の「構造改革事例発表会」を今年2月には東京会場、3月には長野会場、岡山会場、大阪会場で開催致しました。各会場では、弊社頃安社長より「豊店構造改革」についてのお話の後、豊店構造改革を実践された豊店様から、構造改革スタート前の状況や構造改革に踏み切った理由、実践後の具体的な効果や実績、更には将来の夢・計画までも元氣いっぱい!に発表をしていただきました。

【東京会場】

平成18年2月11日開催
①茨城県土浦市
岩瀬豊店
岩瀬 剛様(59歳)
岩瀬 健一様(23歳)



【茨城県つくば市】

吉谷 晃様(54歳)
吉谷 和真様(24歳)



【長野会場】

平成18年3月1日開催
③山梨県東八代郡
堀田豊製作所
堀田登喜夫様(33歳)



【岡山会場】

平成18年3月4日開催
④兵庫県西脇市
うのたみ工房
宇野 之智様(33歳)



【大阪会場】

平成18年3月20日開催
⑤愛知県豊川市
豊の藤原
藤原 由人様(36歳)



今回は、一人でも多くの皆様に「豊店様事例発表会」の内容を聞いていただき、問題解決の糸口を掴んでいただくためにビデオをプレゼントさせていただきます。尚、ビデオは各会場0本ずつ用意しておりますが、なくなり次第終了と致しますので、お早めにお申し込み下さい。

※地域によってはお送りできない場合もあります。

お手続きは簡単です。お電話又はFAXにて貴店名・住所・氏名・お役職・年齢・電話番号・FAX番号・ご希望のビデオをご連絡ください。

(お問合せは、営業企画部 1079162-11772まで)

●コンピュータ事業部門

一元管理で業務の効率化を実現

今回は、大阪府東大阪市で内装・建築業を営まれています㈱ホームスイートホーム様をご紹介します。

●導入の経緯は？

内装・畳工事業を主として営業されていましたが、建築全般を請け負うようになり、実行予算に対して仕入・外注等の原価がどれだけかかっているかを管理する必要がでてきました。この原価実績をリアルタイムで把握することを目的とし、加えて会計管理を連動させ

た建築工事システムを今から十年以上前に構築されました。

●導入後のご感想は？

「以前は、見積・販売・会計とパソコンのソフトを別々に使っていて処理していましたので事務処理も煩雑になっていました。現在は一回の入力でデータがつながって処理されるため、事務効率が格段にアップしました。また、IBM AS/400というサーバー機でこちらの要望に基づいた内容でシステム化してもらいましたので、自社に合った使い易いシステムになりました。今では、各営業マンにパソコンを1台ずつ与え、誰でもコンピュータを活用出来るようにと端末数もノートパソコンを中心に5台程になりました。」

代表取締役 太田 明 様

「以前は、見積・販売・会計とパソコンのソフトを別々に使っていて処理していましたので事務処理も煩雑になっていました。現在は一回の入力でデータがつながって処理されるため、事務効率が格段にアップしました。また、IBM AS/400というサーバー機でこちらの要望に基づいた内容でシステム化してもらいましたので、自社に合った使い易いシステムになりました。今では、各営業マンにパソコンを1台ずつ与え、誰でもコンピュータを活用出来るようにと端末数もノートパソコンを中心に5台程になりました。」

●今後の活用方法について

「今後は日々蓄積されるサーバーのデータを色んな切り口でパソコンに取込み、見たい資料の加工が出来るようにと考えています。また建築物は、工期も長いため進捗管理が非常に大事になってきます。画面上でも現場毎の工程がより正確に判るようなシステムが出来ればと日々考えています。現在、女性スタッフも充実させ、プレゼンボードの作成等お客様にご提案出来るような体制も整えていますので、今後は、営業ツールとしての活用にも充実を図りたいと考えております。」

吉田専務様には、大変お忙しい中、取材のご協力を頂き誠に有難うございました。今後共宜しくお願い致します。

コンピュータ事業部

山下 貴資

●ジャパンリビング事業部

好評発売中！『介護用防水ソフト畳』

昨年より発売中の「介護用防水ソフト畳」をご紹介します。

■安全

万一、転倒されてもソフトに衝撃を吸収しますので介護を必要とされる方に安心してご使用いただけます。

■クリーン

完全防水でへりなし仕様ですから畳表面から中へ汚れや水分が入れ込みませんので丸ごときれいに水洗いが可能でいつも衛生的にご使用いただけます。また、軽い汚れは簡単

■高耐久

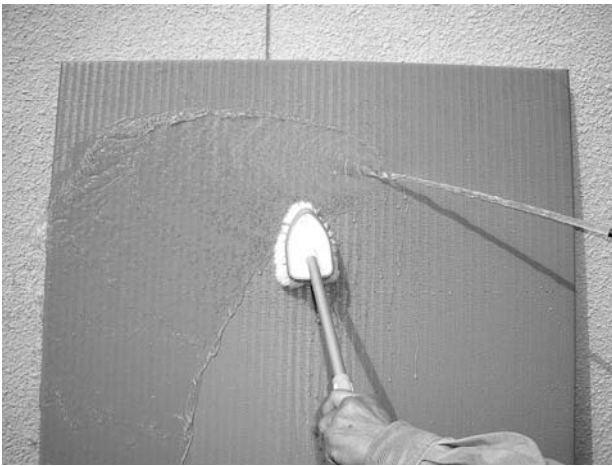
表面には柔道用畳表を使用していますので耐久性にも非常に優れています。

■サイズ

標準サイズは8センチ×17センチ、厚さ2mmと薄型で軽量となっておりますので扱いも非常にラックです。別注サイズオーダーも承ります。

このように、畳感覚の床の上での活動が安心感と安全をもたらししてくれます。

介護を必要とされる方がおいでになるところや、介護施設・病院等のリハビリルームや病室などにご使用頂ける新しい商材としてお取扱い販売をお願い申し上げます。



お問合せは、ジャパンリビング事業部 (10791-62-0088) 又は、各営業所までお願い致します。

おりおりの詩

『知行・果』の二致

課長職研修において学んだ言葉で、特に印象に残った言葉を紹介させていただきます。その言葉とは・・・『真の知』は、『行』に一致し、正しい『行』は、『果』に一致する』という言葉です。

真の知とは・・・まことに知ること、気づくということ、つまりは本質を理解することとも言えると感じます。本質を理解することは、正しい行動につながり、そして正しい行動を取れば結果は一致、すなわち正しい結果・成果が得られるという言葉です。分かっていると言いつつやらぬという言ひは、実は本当はわかっていないということ、やっても成果が出ないという事実は正しくやっていないということである、と私も改めて教わったのです。この言葉に注意して日々の業務を遂行しています。

正しく行動するという事について、PDCAのサイクルを回すという手法があります。PとはPlan(プラン)計画です。DとはDoで、行動・遂行することです。CとはCheck(チェック)で確認・点検することであり、AはAction(アクション)で、さらに次の行動・アクションを起こしていくこと



研究開発本部 課長 若林 雅 俊

とです。計画し、遂行する。そしてうまく遂行できたのはどうしてか、うまくいかなかった原因はなぜかを追求してさらに次のアクションを起こしていく、そしてまたPDCAのサイクルを回すことを継続するという事です。そうすれば業務・仕事に対する慣れによるスピードアップとともに、もっとうまくするにどうすればよいかという創意工夫を入れることができます。すると平凡なことの繰り返し、その積み上げでも継続していくうちに非凡と言われる域に達することができるようはならず、非凡、すなわちそれは真のプロフェッショナルです。社員一人一人がそれぞれの担当において、その道の真のプロフェッショナルを目指してがんばるなら、現在の激動の時代をきつと会社一丸となつて乗り切れることができ、そしてなによりお客様に喜んでいただくことができるに違いありません！と感じています。



我が家の宝もの



わが家に平成17年7月8日、第一子長女 夢路(ゆめじ)が生まれました。ハイハイとガラガラが大好きです。ハイハイは、ものすごく早く目を離すとあつという間に、家の端から端まで移動します。大変ですが、その姿はとても可愛く、初めての育児は不安でしたが、今は楽しいです。まだ家族として未熟ですが、主人と協力し合い、明るい家庭を築いていきたいと思えます。

母 圭子

父 コンピュータ事業部 横浜営業所 河内寛

我が家の王子、船叶(はくと)です。平成17年8月25日生まれ、現在8ヶ月です。最近寝返りが上手になり、ゴロゴロとどこまでも転がり目に付いたものを手当たり次第に口へ入れて味見(?)をしてしまうので目が離せなくなりました。よく笑う反面、よく泣きますが、そんな時は長男実紘(まひろ)・4歳)があやしてくれました。これから兄弟2人、仲良く元気に大きくなつて欲しいと願っています。

母 咲依
父 サービス部 三木 俊弘

赤とんぼ

一年前、新入社員が手紙を書きました。宛先は一年後の自分へ・・・。

一年後の自分へのメッセージ

『一年後の自分・・・もう一人前に仕事をこなせるようになっていきますか？嫌な仕事や失敗を人のせいにしてはいませんか？パソコンは使いこなせるようになっていきますか？この手紙を書いた時と同じくらいの大きさで挨拶ができていますか？一年後の自分は、仕事ができるようになっていて、それだけで満足せず、次の段階に進もうと日々向上していく熱意をもった人間に育つてほしいと思う。二つか三つは仕事に活かせる資格を取得できていればいいと思う。』

現在の自分は、上司・先輩にご指導頂き随分成長出来たと感じます。これからも初心を忘れず、会社と共に前進したいと思います。

総務部 稲田 益良夫